様式第４のへ（第４条、第５条関係）

簡易タンク貯蔵所構造設備明細書

<table>
<tr><td colspan="3">①
事業の概要</td><td colspan="3">農機具への給油、小分け販売</td></tr>
<tr><td rowspan="3">②
専用室の構造</td><td rowspan="2">壁</td><td>延焼のおそれのある外壁</td><td>RC造（耐火構造）</td><td>床</td><td>コンクリート造</td></tr>
<tr><td>その他の壁</td><td>RC造（耐火構造）</td><td>屋根</td><td>RC造（耐火構造）</td></tr>
<tr><td colspan="2">出入口</td><td>防火設備
（しきい高さ２０cm）</td><td>その他</td><td>床面積２０㎡</td></tr>
<tr><td rowspan="3">③
タンクの構造、設備</td><td colspan="2">形状</td><td>横置円筒型</td><td>寸法</td><td>胴長　〇〇〇㎜
内径　〇〇〇㎜
鏡出　〇〇〇㎜
全長　〇〇〇㎜</td></tr>
<tr><td colspan="2">容量</td><td>６００L</td><td>材質、板厚</td><td>材質　ＳＳ４００
板厚　３．２㎜</td></tr>
<tr><td colspan="2">通気管</td><td>内径２５㎜</td><td>給油、注油設備</td><td>固定給油設備</td></tr>
<tr><td colspan="3">④
タンク固定方法</td><td colspan="3">車止め</td></tr>
<tr><td colspan="3">⑤
採光、照明設備</td><td colspan="3">電灯（安全増防爆構造）１基</td></tr>
<tr><td colspan="3">⑥
換気、排気の設備</td><td colspan="3">自動強制排出設備１基</td></tr>
<tr><td colspan="3">⑦
消火設備</td><td colspan="3">第５種消火設備（〇〇消火器 10 型）１個</td></tr>
<tr><td colspan="3">⑧
工事請負者住所氏名</td><td colspan="3">〇〇市〇〇町〇 - 〇
〇〇設備㈱　〇〇〇〇　　電話</td></tr>
</table>

備考　この用紙の大きさは、日本産業規格Ａ４とすること。

※記入方法
各欄はの該当しない部分は、「／」又は「なし」等を記入し、該当する部分がないことを明確にしてください。

①事業の概要は、貯蔵所が設置されている事業所の事業内容、貯蔵目的等を記入してください。
（例）「農機具用燃料の小分け販売」
②専用室の構造は、貯蔵所が専用室内に設置される場合にのみ記入してください。
なお、その他の欄は専用室の建築面積（小数点以下第３位を四捨五入し、小数点以下第２位までを記載。）を記入してください。
③タンクの構造、設備は、次の項目を記入してください。
ア　形状は、縦置円筒型、横置円筒型、角型、楕円型等を記入してください。
イ　寸法は、横置円筒型は内径、胴長、鏡出及び全長、角型は縦、横、高さ、楕円型は長さ、幅、高さ、異形型は最大幅等特徴的な部分の長さ
ウ　容量は、危政令第５条第２項に規定するタンクの容量を記入してください。
エ　材質、板厚は、タンクのそれぞれの部分の材質及び板厚を記入してください。
なお、材質は、ＪＩＳ規格記号又は材料記号を記入することもできます。
オ　通気管は、タンクに設置される通気管の種別、内径を記入してください。
なお、大気弁付通気管の場合は、作動圧についても記入してください。
カ　給油設備、注油設備は、取り付けられている給油設備等について記入してください。
④タンクの固定方法は、車止め、鎖止め等固定方法を記入してください。
⑤採光、照明の設備は、タンクが専用室に設置される場合に、その設置される採光及び照明の種類、設置個数を記入してください。
⑥換気、排出の設備は、タンクが専用室に設置される場合に、その設置される換気、排出の設備ごとに、種別（自然、強制、自動強制）、設備種類、設置台数等を記入してください。
⑦消火設備は、製造所等に設置される消火設備について、危政令別表第５に規定する区分、設備名、設置数等を記入してください。
（例）「第５種消火設備（〇〇消火器１０型）２個」
⑧工事請負者住所氏名は、工事請負者の住所、氏名（法人は、主たる事業所の所在地、法人名及び代表者名又は担当者名）及び連絡先の電話番号を記入してください。